

スコアシート		環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	評価点		重み係数	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質・性能							
Q-1 室内環境							
1 音環境							
1.1 騒音							
1 暗騒音レベル	2.6	0.15					2.6
2 騒音遮音効率	3.0	0.40					
1.2 遮音							
1 開口部遮音性能	3.0	1.00					
2 界壁遮音性能	3.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	-	-					
4 界床遮音性能(重量衝撃源)	-	-					
1.3 吸音							
1.0	0.20						
2 溫熱環境							
2.1 室温制御							
1 室温設定	1.2	0.35					1.2
2 適応変動:遮蔽制御性	1.4	0.50					
3 外皮性能	1.0	0.30					
4 ゾーン別制御性	-	-					
5 温度:温度制御	3.0	0.20					
6 濕潤制御	1.0	0.50					
7 暖房外空調	-	-					
8 駐車システム	-	-					
2.2 湿度制御							
2.3 空調方式							
3 光・視環境							
3.1 曜光利用							
1 曜光率	2.4	0.25					2.4
2 方位別開口	3.0	0.30					
3 曜光利用設備	3.0	0.60					
3.2 グレア対策							
1 緩明器具のグレア	3.0	-					
2 曜光制御	1.0	0.30					
3.3 照度							
1 照度	3.0	1.00					
2 照度均分布	-	-					
3.4 照明制御							
3.0	0.25						
4 空気質環境							
4.1 発生源対策							
1 化学物質汚染	2.4	0.25					2.4
2 放射線対策	3.0	0.50					
3 放射性物質	-	-					
4 放射性核素	-	-					
4.2 換気							
1 換気量	2.3	0.30					
2 自然換気性能	3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮	3.0	0.33					
4 換気計画	1.0	0.33					
4.3 運用管理							
1 CO ₂ の監視	1.0	0.20					
2 喫煙の制御	1.0	0.50					
Q-2 サービス性能							
1 機能性							
1.1 機能性・使いやすさ							
1 広さ・収納性	1.0	0.40					1.0
2 高度情報通信設備対応	1.0	0.60					
3 パリアフリー計画	1.0	0.33					
1.2 心理性・快適性							
1 広さ感・景観	1.0	0.33					
2 リフレッシュスペース	1.0	0.33					
3 内装計画	1.0	0.33					
2 耐用性・信頼性							
2.1 耐震・免震							
1 耐震性	2.7	0.31					2.7
2 免震・制振性能	3.0	0.48					
2.2 部品・部材の耐用年数							
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.80					
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	3.0	0.20					
3 配管・配線材の更新必要間隔	3.0	0.33					
4 主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.29					
2.3 連絡・更新頻度							
1 建上(屋根)・外壁仕上げ材の更新	3.0	0.12					
2 配管・配線材の更新	3.0	0.29					
3 主要設備機器の更新	3.0	0.29					
2.4 信頼性							
1 空調・換気設備	1.8	0.19					
2 給排水・衛生設備	3.0	0.20					
3 電気設備	1.0	0.20					
4 機械・配管支持方法	1.0	0.20					
5 通信・情報設備	1.0	0.20					

3 対応性・更新性		2.8	0.29	-	-	2.8
3.1 空間のゆとり		2.4	0.31	-	-	
1 隅高のゆとり		2.0	0.60	-	-	
2 空間の形状・自由さ		3.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.31	-	-	
3.3 設備の更新性		3.0	0.38	-	-	
1 空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)		-	0.40	-	-	1.4
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮		1.0	0.30	-	-	1.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		1.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		1.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性						2.9
LR-1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.8
1 建物の熱負荷抑制			-	-	-	-
2 自然エネルギー利用		3.0	0.29	-	-	3.0
2.1 自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化		5.0	0.43	-	-	5.0
4 効率的運用		3.0	0.29	-	-	3.0
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.6
1 水資源保護		2.2	0.15	-	-	2.2
1.1 節水		1.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用		3.0	0.60	-	-	
1 雨水利用システム		3.0	0.67	-	-	
2 雜排水利用システム		3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材		2.7	0.85	-	-	2.7
2.1 資源の再利用効率		2.3	0.35	-	-	
1 車体材料の再利用効率		3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率		1.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料		3.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用		3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性		3.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避		3.0	0.18	-	-	
1 消火剤		3.0	0.50	-	-	
2 断熱材		-	-	-	-	
3 冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR-3 敷地外環境		-	0.30	-	-	2.0
1 大気汚染防止		3.0	0.15	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.15	-	-	3.0
2.1 騒音		3.0	0.33	-	-	
2.2 振動		3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭		3.0	0.33	-	-	
3 風害・日照阻害の抑制		1.6	0.15	-	-	1.6
3.1 風害の抑制		1.0	0.70	-	-	
3.2 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制		3.0	0.10	-	-	3.0
5 温熱環境悪化の改善		1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制		2.3	0.15	-	-	2.3
6.1 雨水処理負荷抑制		-	-	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
6.3 交通負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷		1.0	0.33	-	-	

■ LR-1 用途別得点表	工場	-	-	-	面積按分 総合スコア
	2935 m ²	-	-	-	
1 建物の熱負荷抑制	-	-	-	-	-
3 設備システムの ERRによる評価	-	-	-	-	
高効率化 個別設備による評価	5.0	-	-	-	5.0
3.1 空調設備	-	-	-	-	-
3.2 換気設備	-	-	-	-	-
3.3 照明設備	5.0	-	-	-	-
3.4 給湯設備	-	-	-	-	-
3.5 昇降機設備	-	-	-	-	-